



お見事！上手に収穫できました

幽学の里で米作り交流事業

## 収穫して感じる米作りの楽しさ

都市部の住民が一年を通して米作りを体験する交流事業が9月1日、大原幽学遺跡史跡公園で開催されました。これまで田植えや草取りなどを体験してきた参加者は、いよいよ稲刈りを体験。刈り取った稲を自分たちで作った縄で束ねると、黄金色の稲穂に笑みを浮かべていました。

第14回旭市児童生徒科学作品展

## 夏休みの成果 優秀作品466点が展示

市内小中学生の夏休みに取り組んだ論文や工作などを集めた作品展が9月8日、海上公民館で開催されました。特別賞受賞の中から10作品が県展に出品されます。県展出品者は次のとおり(敬称略)。

**工作**／宇井啓一郎(豊畑小・4年)、浪川侑也(豊畑小・5年)、新居瑠偉(海上中・2年)、齋藤結輝(嚶鳴小・6年)、井出本麻央(嚶鳴小・4年)

**論文**／伊藤莉菜(豊畑小・5年)、榎本蓮太郎(三川小・3年)、佐藤莉杏(中央小・2年)、伊藤里可子(一中・3年)、秋葉乃愛(干潟中・1年)



楽しみながら科学に触れる

9月 9~30日 **秋の風情 色濃く**  
**「出清水コスモまつり」**

蛇園地区還来寺の周辺で「出清水コスモまつり」が開催されました。ピンクや紫の花が咲き乱れたコスモスと真っ赤なヒガンバナが、来場者の目を楽しませていました。16日にはイベントも開かれ、蛇園囃子会によるお囃子や管理組合による模擬店、ザリガニ釣りなども行われました。



コスモスとヒガンバナを楽しむ来場者

9月 9日 **小学生サッカーチームが**  
**優勝を目指して熱戦**



ゴール前の攻防

いいおかふれあいスポーツ公園で「復興祈願第24回飯岡しおさいカップ大会」が開催。市内外から小学校低学年の部に14チーム、高学年の部に15チームが出場し試合が行われました。市内では高学年の部は飯岡FCのAチームが4位、低学年の部は飯岡FCが準優勝と健闘しました。

9月 8日 **認知症啓発マラソン**  
**「RUN伴」が旭を走る**

認知症の啓発を目的としたマラソンイベント「RUN伴2018ちば」が県内18市町で開催。旭市でも認知症高齢者や市内介護サービス事業所のスタッフなど47人が参加し、道の駅や旭中央病院などを駆け抜けました。参加したランナーは「多くの人に認知症を知ってもらいたい」と話しました。



そろいのTシャツで認知症を啓発



旭市のさまざまな情報を  
Facebookで公開しています。  
旭市 フェイスブック

検索



# あさひ 見聞録

けん

ぶん

らく

生活習慣病予防のためのスキルアップ事業

## 保健推進員が高校生に伝える食の授業



地元食材を使った調理実習などを通して食の大切さを学ぼうと、9月7日から18日までの間4回にわたって、東総工業高校で旭市食生活改善協議会(保健推進員協議会)による食の授業が行われました。

この日は電子機械科の2年生37人が参加。朝食の大切さや1日に必要な野菜の量などの説明を受けると、協議会メンバーの指導を受けながら調理実習が行われました。

また市健康管理課保健師がたばこのリスクについて説明。「誘われたら断る理由を考えておこう」と呼び掛けました。



①指導を受けながら調理実習 ②完成した料理 ③完成した料理を手に笑みがこぼれる

### 9月 2日 飯岡の上質な波で 地元選手が活躍



キッズクラスで優勝した渡邊選手

「第6回九十九里観光SURFING-CUP」が飯岡地域の海岸で開催。日本サーフィン連盟公認の大会として、ロングボードやショートボード、ボディボードの競技が行われました。全国から集まった選手が技を競い合う中、地元の選手も活躍し3人が入賞を果たしました。

### 8月 30日 中学校の跡地利用 協議結果が報告される

海上、飯岡の中学校跡地の活用を話し合う旧中学校跡地利用検討委員会が、協議結果をまとめた報告書を明智市長に手渡しました。報告書では旧海上中を民間の資金やアイデアを活用した住宅や複合施設の開発、旧飯岡中はサッカー場などのスポーツ関連施設の整備とした方向性が示されました。



委員会から報告書が手渡される

### 8月 21日 大学生113人が 海岸清掃を実施



海岸のごみを拾う学生たち

NPO法人国際ボランティア学生協会に所属する大学生113人が、飯岡海水浴場から矢指ヶ浦海水浴場まで約4kmの海岸清掃を行いました。この活動は海岸の環境保全を目的に毎年九十九里浜全域で行われ、今年で17回目。参加者は「自分たちの力で少しでも海がきれいになれば」と話していました。